

令和5年度よいこの森こども園 自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・保育目標、社会の要請や保護者の願いを周知し職員会議・リーダー会議を定期的実施し徹底した。また「共通理解」ファイルを活用し日々共有を図った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画、月案を基に、フロアの現状に沿った週案を計画した。また「共通理解」ファイルを活用し日々の動きを共有するとともに、環境の構成や教具教材の提供を定期的に行った。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・新型コロナウイルスやインフルエンザなどの影響を受けつつも人数制限をし行事を行うことができた。また行事ごとに保護者アンケートを実施して保護者の意見を真摯に受け止め今後の行事の改善を務めるように努力した。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		・保育教諭の人材確保に努力したが厳しく、主任が保育に入らざるをえない状況が続いていたが、職員配置などを変更したり、事務分掌の見直し等により協働した保育を実践できるよう努力した。 また、保育については、異年齢での活動を主体としながら、適宜同年齢での活動を取り入れることで、子ども同士の関係性向上や発達課題への意識を促すことができた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○			
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			・他法人の研修・法人内研修・Web研修などを積極的に参加することが出来ました。また研修・講習で学んだ知識を職場で還元するように努めました。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		・安全計画を立て直し、毎月の避難・消火訓練を行っている。 ・大型遊具を含め園庭の環境について専門業者に依頼し点検を実施した。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			法人本部の指導の下に適切に処理している。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・新型コロナウイルス感染症が少し落ち着いてきた為、後半は徐々に他施設との交流を再開するように務めた。互見研修に積極的に参加し、保育についての理解を深めた。 ・保護者会を開催し、保護者とおしの交流の場を設けた。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	・育児講演会を実施し、保護者の学習の機会を設けた。 ・地域の老健施設への訪問を実施し、他の施設と交流するように務めた。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。	○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○	
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。				○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		・第三者評価についてはR年6度9月に実施予定。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和5年度なかよしの森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・定期的に利用者アンケートを実施し、保育・運営に反映した。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・その年度の子どもたちの発達に合わせて、環境設定、教具の準備、保育の提供をおこなっている。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・もりんぴくとフェスティバルを一体化し、保護者負担、子ども負担を軽減した。 ・個人面談を随時面談に変更し、全家庭に成果を伝える事の出来る個人記録票を配付した。 ・親子で遊ぼう（園開放・保育参加）を、引き続き実施した。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			・保護者負担を減らす為、連絡帳を手書きからアプリへ完全移行した。 ・職員同士のコミュニケーションについて、全体研修で改善を図った。 ・5歳児は、就学前活動の充実を図り、就学への意欲の高まりが見られた。 ・乳児クラスと幼児クラスで連携を取り、休憩時間や作業時間を平等に捻出する事が出来た。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を選別して取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			・キャリアアップ研修、法人研修に参加した。 ・職員の現状に合った独自の研修を実施した。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			・園庭遊具の修繕をおこなった。 ・保育事故を防ぐ為にカメラを4台増設した。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。	○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・保護者会で囃子による講演会を実施した。 ・未就園児用子育てスペースを開設予定。 ・商店街の行事に参加した。まだ地域との関わりが少ないので、今後増やしていく。 ・2歳児対象にプレこども園を計画する予定。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。	○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○	
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を取り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			

令和5年度ゆめの森こども園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				保育目標等は法人の理念とご家庭との日々のやり取りを参考に作成している。その周知にあたっては、職員会議及び各種委員会、研修を活用し、徹底を図ったところである。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				指導計画については担任が作成したものをリーダーや主任が加筆修正し、適切なものに仕上がっていると考える。環境の構成にあたっては子どもの興味・関心に加え、季節や行事を意識したものになっている。令和4年度に第三者評価を受審したが、その結果も踏まえ、保育の改善に努めている。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			9:30完全登園となるよう、周知を行っているが家庭の事情などにより達成出来ていない。一方、日々のスケジュール（食事や外部教室等）を考えると変更は難しいため、現行のままとしたい。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				保護者が参加する運動会などの行事は、参加しやすいよう、土曜日に実施している。それ以外にも園児のみが参加する遠足や昔あそび体験等があるが、その種類や回数は適切であると考えている。行事については、それぞれねらいを設定した上で計画をたて、実施後は職員アンケート、保護者アンケートを行い改善に努めているところである。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		【分掌・体制】 チーム保育を導入していることから、他法人と比較しても合理的で適切な職員配置、組織運営になっていると考える。各クラスに担任を配置してはいるが、通常の保育においては担任にこだわらず同一フロア内の園児の対応を行っており、協働して保育に取り組んでいる。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			【運営】 会議を行う時間を職員会議のあとや土曜日など集約することによって効率的な運営に努めている。その回数についても月に1回程度と効率化に努めている。 【クラス経営】 クラス経営は目標に基づき適切に行われている。日々の活動は異なる年齢の子どもと行うが、行事の際は同年齢の子と行う事が多く、活動は充実している。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまずとなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		【保健・安全指導】 保健対策については毎月身体測定を行うと共に、年1回健康診断、歯科検診を行い健康管理に努めている。避難訓練等は毎月1回実施し、必要に応じて福岡市防災センターや福岡県警等に協力いただいているところである。また、保健だよりを月に1回配布し、啓発を行う一方、病気や怪我の際は園児のかかりつけ医と連携しながら対応を行っている。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		【情報】 個人情報については、緊急連絡先など必要なもの以外は鍵のついたロッカーに保管し、適切に管理を行っている。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			他法人への保育研修に積極的に送り出すとともに、保育協会等が主催するキャリアアップ研修へも参加させている。保育研修の後は報告書を作成し、職員会議にて知識等の共有を図っているところである。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			業者に委託する消防点検、設備点検を定期的に行っている。また遊具等の整理整頓を行い、こどもの興味関心を引き出す事を考えながら遊具の出し入れを行っている。今年度は掲示板として新たにホワイトボードを設置し、情報発信に努めた。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			適切に実施している。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	【施設間交流・連携】 近隣の系列園が開園したのがコロナ期間中であったため、これまで交流が行えていなかったが、令和6年度は5歳児クラスの交流を予定している。一方保育士同士の合同研修については、福岡在園の4園で定期的に行っている。一方、小学校との交流については、連絡協議会に参加し、園児の情報を提供するとともに、必要に応じて小学校の先生に保育の様子を見ていただいている。 【地域との連携】 保護者だけでなく地域の方々も対象とした「ミニ参観日」を月に一回開催し、事前に申込をいただければ保育の様子をご覧いただけるようにしている。新型コロナウイルスの問題が発生して以降、地域社会との交流が行えていなかったが、令和6年度は校区会長から打診があったことから、地域交流を進めていくよう調整を進めていきたい。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○			【子育て支援の推進】 月に1度、親子ルームや園庭開放日を設け、事前に申し込みをいただければ誰でも参加できる取組を行っている。令和5年度も8月の保育参観日に専門家を招いた育児講座を実施。保護者からの子育て相談については、日々の送り迎えの際に随時対応するとともに、必要に応じて発達医療センターなどを紹介している。 【情報の発信】 月に1度配布する園だより、フロアだより、保健だよりだけでなく、おうちえんを活用し、日々の保育の様子を配信するなど情報発信に努めた。また、園行事等については地域の連絡会等に共有し、運動会の際、役員の方のご出席をいただいたところである。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○		【情報の発信】 月に1度配布する園だより、フロアだより、保健だよりだけでなく、おうちえんを活用し、日々の保育の様子を配信するなど情報発信に努めた。また、園行事等については地域の連絡会等に共有し、運動会の際、役員の方のご出席をいただいたところである。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○		
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			令和4年度に実施
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和5年度ともだちの森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議などの会議と同時に事務所内の掲示で周知徹底を行った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			子どもの様子をフロア会議等で共有し、一人一人に合わせた援助・支援を行った。教具教材について見直しを行い、子どもの発達や興味に合わせた教具・教材を準備・設置した。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。	○				子どもたちも流れが身に付き、自分で考えて行動することが出来ている。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			新型コロナウイルスの5類移行に伴い、行事の参加人数の緩和を行った。祖父母等の参加も増え、喜ばれた。行事後はアンケートを実施し、次への行事の改善に活かした。他の保護者に聞いてみたい質問に対して、意見を募り、まとめたものを保護者会で配布した。卒園児同窓会を新たに企画し、保護者同伴の会を開いた。保護者同士の親交も深まり好評だった。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		委員会の会議は、定期的に行うことができなかったが、業務内容を全体で共有し、負担軽減につなげることができた。乳児・幼児フロアの連携が図られ、異年齢の関わりがスムーズにできた。健康・安全に関する習慣や家庭への啓発においては、看護師による保健指導で使用した資料を持ち帰ってもらうことで、保護者へも周知できた。本の紹介なども行った。避難訓練は、反省を活かしながら毎月行うことができた。防犯訓練は、1回実施。警察署に依頼し、交通安全教室(3-5歳児)を行った。交通ルールについて知る機会になった。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			法人の定める保育研修は、積極的に参加し、個々の研鑽につなげた。キャリアアップ研修については、計画的に進めることができた。他法人の研修に参加することで、保育の根本的な部分を考え直したり、再確認したりすることが出来た。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		園庭遊具下にマット施工と砂場に日よけ設置工事を行った。掲示等については、ほとんどをアプリでの配信にし漏れがないようにしている。情報が多すぎて大事な情報が埋もれてしまう課題があったため、アプリ内で重要な園からの発信情報と子どもたちの様子やフロアだより等の発信情報を分けて整理できた。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○		年に2回、本部の会計任査を受け、適切な処理に務めた。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		小学校の校庭散歩・見学会・5歳児保育交流に参加することができ、就学への準備につながった。近くの農家の方に依頼してイチゴ狩りや芋ほり・大根収穫体験することができた。第3中学校の職場体験、小・中・高校生等のボランティア受け入れを行い、保育の仕事に興味関心を持ってもらうことにつながった。一時預かり利用を実施しており、年間のべ300人ほどの受け入れを行った。園だよりでは、職員お薦めの絵本の紹介をし(絵本貸し出し用にも設置)話題の共有ができた。クラスだよりでは、エピソード紹介を行った。実際の子どもの姿から育ちを感じてもらおうように伝えた。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
	(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			R4年度実施年間を通じ、大きな苦情等なし。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○		



令和5年度たのしい森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用して周知徹底し、特に一人ひとりの子どもの姿や森友会として大切にしている事項について認識を共有することを重視した。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			クラスごとの時期的な関心と一人ひとりの子どもの関心・興味との両立を目指し、試行錯誤をおそれることなく取り組んだ。子どもの遊びの発展を促す職員の対応は、さらに向上の余地がある。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			子どもの日々の状況に合わせて見直しを立てておこなっている。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			種類や実施要領を柔軟に修正して実施した。また、つとめて子ども主体で計画・実施したことで、子どもたちのより生き生きと楽しむ姿が見られ、職員の経験値の向上に寄与できた。また、観覧制限も徐々になくしていくことができ、保護者の好意的反応にもつながった。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		分掌・体制は概ね適切だが、業務ノウハウの蓄積要領はさらに改善の余地あり。各種会議は、形式にとらわれず効率的に実施できた。乳児フロアと幼児フロアの交流は再会したが、年度途中での職員の退職も影響して体制上の余裕が少なかったため、予定していた職員の入れ替えは実施できなかった。他方で、各保育室・園庭・屋上の職員配置は、所要の都度フロア間で軽易な調整をして比較的連携が円滑にできるようになった。避難訓練は月1回実施。保護者のご協力をいただき震災発生時の引き渡し訓練も実施。他方で、交通安全指導はさらに意識的に取り組む必要がある。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を選正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		法人の蓄める保育研修、赤い鳥研修、キャリアアップ研修とも積極的に参加・受講でき、研修成果を都度作成して共有する態勢はできている。各種会議の場を活用して、研修成果をさらに深掘りするような機会を増やした。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		安全点検は委員会活動による計画的点検のほか、職員による適時の報告を受けて対応している。遊具・用具等の整理は概ね適切だが、書類は増えたため倉庫の整理は必要。屋外掲示板の効果的な活用は改善の方向にある。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			特に問題なし。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		施設間交流については、要望に応じて積極的に対応しつつも、子ども同士の交流には至らなかった。職員体制の影響もあり、小学校の現場参観はできなかったが、次年度は実施する予定。地域社会との交流は、引き続き課題である。れんらくアプリを活用した「日々の活動」をはじめとする各種の情報発信は、年間を通じて実施できた。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○	
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
	(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		第三者評価は次年度が実施年度。第三者委員には年度初めに園の視察・概況説明により、園の現状を把握していただいた。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和5年度えがの森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考		
		A	B	C	D			
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やフロア会議で適宜振り返りや目標の確認を行い、共通認識を図った		
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○					
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○					
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				日々子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。 子どもが興味を持っている教具・教材を購入し提供した。		
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○						
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○					
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○					
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○					
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○					
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・行事ごとにねらいや目標に沿って、開催方法を検討し、実施した。 ・感染症も落ち着いたことから、行事を増やしたり、コロナ禍で中止していた行事の開催をした。 ・実施後にはアンケートを配信し、保護者の要望を把握する。		
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○					
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○					
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○					
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○					
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		・リーダー会議やフロア会議、パート会議等、細かく分けて各職員の体制や現状を把握し、サポートできるように努めた。 ・会議の内容が一方的になりやすいため、各職員がそれぞれの意見を発言できるように改善が必要である。		
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○				
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。			○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○				
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○				
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○					異年齢保育を基本としつつ、同年齢の活動を適宜取り入れ、適切に実施できた。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○					
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○				・定期的に訓練を行い、職員の対応の向上に努めた。また、訓練時に少数で行うことで、活発に意見が発生し、その都度最善の対策をマニュアル化して、更新した。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○					
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○				
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○						
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○						
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				・保育体制を確保しつつ、研修に参加できるように調整を工夫したことによって、全職員が法人内や外部の研修に参加し、知識や技術の向上を図ることができた。		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○					
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○					
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			・防犯カメラの整備や園内の修繕を行い施設の安全対策の向上を図った。 ・玄関や倉庫、施設内の収納を見直し、利便性の向上を図った。		
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○						
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。	○						
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○						
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・近隣の系列園の園児が訪問したり、近所の小中高生の職場体験の一環として受け入れを行ったり、積極的に地域社会との交流の機会を設けた。		
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○				
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○				
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○				
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○				
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○			
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○				
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○			
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		オペレッタ講師（元小学校教諭）を招いての育児講座を行った。	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○				
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○				
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○				
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○				園内の掲示板やアプリを活用して適宜情報発信している。	
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。				○				
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			R4年度に第三者評価を実施した。			
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○						

令和5年度やさしい森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議、やフロア会議等で振り返りながら行ってきた。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・日々の保育の中で子ども達の園での様子を 確認し援助、支援、保育を実施した。 ・研修が盛んになったことで、刺激を受けた が、「あれもこれも」と取り入れてしまい、 初めに設けた目標が疎かになることもあった ので、その都度振り返りながら行った。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			・生活の中で保護者主体で子どもを動かして しまう場面もあるので、引き続き見直しが必要。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・新型コロナウイルスの5類移行に伴い、 様々な行事を行ったが、その他の感染症の影 響で年長児のもりんびくが急遽中止になっ てしまうなど残念な行事もあった。 ・その都度、保護者アンケートを募り、前年 度の反省を活かして実施した。 ・野菜の栽培や収穫、屋上でのお弁当ピク ニック等、日常の中に沢山の経験があったと 保護者より感謝された。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしてい るか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分 掌 ・ 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			・コロナ5類移行後も、インフルエンザ等そ の他の感染症が多発し、保育運営にも影響が あった。乳児と幼児の接触を避ける等感染対 策を行いながら、保育を実施した。 ・各フロアや委員会活動など役割を決め、円 滑にすすめることができた。 ・各フロアで話し合ったことを、保育委員 会で共有するなど、園全体での運営を意識して 行ってきた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむこ となく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	ク ラ ス 経 営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保 健 ・ 安 全 指 導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発 をおこなっているか。		○		
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○			
情 報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会 について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		・法人の定める保育研修をはじめ、年度途中 より再開した赤い鳥保育園との定める保育研 修、さらに、主任主催の研修に参加し、保育 の理解を深めることができた。他園の刺激を 受けながら自園の保育に活かす事ができてい た。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握して いるか。			○		
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		・安全委員会を中心に園内の危険な箇所等点検 及び対策を行った。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○		・年1回の東京本部会計巡回でみていた き、適切に処理に努めた。	
開 か れ た 保 育 所 づ く り	施 設 間 交 流 ・ 連 携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっている か。			○	・小平市の私立園長会や看護師会、公私立 での園長会や主任会、保幼小連絡会に参加し、 情報を得た。 ・定める保育研修に参加したり、行事や保 育を見学させてもらったりと職員間では交流等 できたが、子ども同士の交流も気軽に行っ ていきたい。 ・地域資源の活用としては、近隣農園での収 穫体験やスーパーでの買い物、また年長児が 図書館を利用するなど行うことができた。 ・園見学には柔軟に受け入れし、丁寧な説明 を行った。 ・日々保護者からの子育て相談を受けてきた が、今年度は近隣の歯科医院より来園いた だき、子どもの口の発達について講演をして いただいた。 ・地域の子育て資源として園を開放するこ とには課題がある。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感 を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め 援助についての共通理解を図っているか。			○	
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○	
	地 域 と の 連 携	(1) 保護者以外も対象とした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流し ているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れている か。			○	
	子 育 て 支 援 の 推 進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放している か。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定 しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にと つて必要な情報を提供しているか。		○		
	情 報 の 発 信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発 信しているか。		○		
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対 して周知しているか。			○			
外 部 評 価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			・R4年度実施。 ・年間を通じ大きな苦情なし。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和5年度きぼうの森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議、フロアー会議で共通認識を図っている。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・教具、教材は園児の成長・発達・興味関心に合わせて頻繁かつ柔軟に変更。 ・一人ひとりのニーズに合った指導計画は立てているものの、見守りの保育では難しい。 ・保育目標に沿った職員の自己評価を実施。振り返りを大切にする。発達へのまなざしをもっと強化したい。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			・現行でよいが、5歳児は1日15分の泡つまりが必要。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・ねらいが共通理解できていないまま行事のための行事になっていたが若干改善された。 ・目標、目的、ねらいを明確にし、なんのためにその行事を行うか共通理解できるようにしたい。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。			○		
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			・フロア担当制、チーム保育で保育を推進。柔軟な体制を組めるように工夫。 ・月2回フロア会議を設け現状の子ども達の発達を話し合いクラス経営を行っている。 ・職員会議にて各委員会からの指導と伝達事項を伝えている。 ・PDCAサイクルを意識して組織づくりに取り組んでいる。 ・基本的に異年齢児保育を行っているが、部屋の雰囲気や子どもの成長具合によっては乳児の保育室内で保育者と幼児の園児が一緒に関わる機会を設けている。 ・個人情報については、家庭ごとの同意書に基づき適切に取り扱っている。 ・電話対応の際、個人情報が漏れないよう努めている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。			○	
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			・赤い鳥研修が行われたのは良かった。基礎部分の確認ができた。 ・新型コロナウイルス感染防止の観点より実施回数が減少した。職員会後の園内研修を充実させた。 ・代わりにオンライン研修を実施。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			・可能な限りは修繕又は改修した。 ・不信者対応訓練がうまくいかなかったので2度目を行い徹底した。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			可能な限り適切に処理している。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	・保育者同士の交流については、法人内研修の位置付けとし、保育交流を実施した。 ・公民館を利用した活動アが少しできたが、交流はできていない。 ・全ての保護者に対し個人面談を実施し、保護者の願いや家庭での状況を把握に努めた。 ・施設の情報提供に関しては随時連絡アプリシステムにて情報提供し伝え漏れの無い様子を付けている。 ・1回ではあるが保護者対象育児講演会を実施出来た。 ・今年も新型コロナの影響を受け、思うような他施設や地域との交流が出来なかったが、可能な限り実施した。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○	
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○		
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			



令和5年度こもれびの森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し共通理解を図った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			日々の子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。 子どもが興味・関心に合わせて、教具・教材を購入し提供した。
	(2) 保育所保育指針に基づき、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			園児の主体性を尊重した。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			新型コロナウイルスが5類に移行したことにより、保護者の参加人数の制限も外し、兄弟児の参加も増え、ご家族で参加されていた。行事後はアンケートを取り、保護者の意見を反映させた。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		両フロアで職員の入替を行い、相互理解が得られるようになり、園全体で協力して保育が出来た。 子ども達と適切な距離を保ち、誉める保育を実践。 月に1度のフロア会議の頻度を月2回に増やし、非常勤職員も参加することにより、職員一人一人が発言できる機会を設けた。 職員の配置や人数が適切で問題になるような怪我などはなかった。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報을適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		誉める研修、キャリアアップ研修は一人1回以上機会を設けた。 赤い鳥研修にも参加した職員は、自園に持ち帰り他職員への学びにつながった。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○		適切に処理した。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		近隣の畑で、年に2回じゃがいも堀とさつまいも堀を行い、交流を図った。 遠足の雨の日のプランで、近隣のえがの森保育園と交流を図った。 小学校の校庭散歩・見学会に参加することができ、就学への準備につながった。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○	
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和5年度あかねの森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				職員会議等で、当園として意識することや目指していることを共有した。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○					
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○				
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○					
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○					
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○					
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			子どもの状況で日々改善していく。	
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			時間の短縮や人数を分けての行事開催が多かったが、コロナ禍よりは人数制限や開催方法を緩和し、計画的に実施できた。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○					
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○					
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		異年齢保育、チーム保育という特性を理解し職員間相互に協力しながら日々の保育の質の向上に努めた。さらに向上させるため、職員会議等を利用し話し合いの場を多く設けた。 ・看護師による保健指導を実施した（手洗い指導、プライベートゾーンについて、等）	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。			○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○				
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○					
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			法人内研修の際には積極的に参加してくれた。職員のモチベーションにつながったと思う。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○					
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○					
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	法人園以外の施設との交流はできなかったが、近隣の小学校の音楽発表会の練習を見学することができた。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			入園に関する園見学を多く受入、丁寧に説明することができた
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。					○
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。				○			
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				・第3者評価をR5.9月に実施した。 ・年に1回以上第3者委員会を開いて情報共有している。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○					

令和5年度みらいの森こども園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				・目標等は職員会議や研修会で共有
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・令和4年に実施した第三者評価の結果を基に保育の改善に努めた。 ・土曜日を活用して部屋の環境構成を整えている。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよい。	○				・登園時間が9時30分以降の遅刻家庭が多く、外部教室開始10時に間に合わない家庭も見られる。しかし、変更は考えていない。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・保護者に来てもらう行事は土曜日に行う。 ・行事終了後に反省を行い次年度に活かす。 ・保護者からも意見を集める。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			・委員会を定期開催し、その機能が年々高まっている。 ・担任制ではなく、チーム保育を行っているため職員の配置を適材適所に行っている。 ・職員会議、フロア会議等を定期的かつ随時実施している。 ・毎月の避難・消火訓練の他、警察官来園による防犯訓練を実施している。 ・発達の遅れ気になることについても、職員が積極的に保護者へ働きかけ、外部機関との連携もスムーズになった。 ・個人情報は鍵のかかる書庫に保存している。 ・行政からの注意喚起情報は、連絡アプリや掲示で家庭に情報共有している。 ・個人情報の取り扱いには定期的に注意喚気を行っている。とくにSNSへのアップロードなどは注意を促している。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。			○	
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○			
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			・法人内研修やキャリアアップ研修に計画的に参加 ・研修報告を職員会議にて実施 ・共有については、実施しているがもっと工夫・強化したい	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			・今年度は園庭の大型遊具の修繕を実施 ・警察官が周辺での不審者情報の提供をしてくれる事があるので、その都度職員に伝達 ・屋外掲示板を適宜更新	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			・本部の確認もあり適切に処理	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	・コロナ対策が終了したが、まだ以前のように他の施設と関わる事はできていない。 ・各種行事については兄弟児の参加が再開された。人数制限もほとんど行わない。 ・姉妹園に散歩にいっている。 ・保護者会は2回、育児講座は3回実施できた。 ・毎月「園だより等」の各種便りを発行 ・地域の夏祭りに参加できた。 ・保護者面談を2回実施。その相談内容も直接かつ保護者説明会でも説明した ・ホームページのイベント更新ができていない。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。			○	
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○			
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			令和2・5年度に第三者評価実施済、3年に1度継続的に受審	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和5年度ひだまりの森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議・フロアー会議で共通認識を図っている。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・教具・教材は園児の成長・発達に合わせて頻繁かつ柔軟に変更。 ・園の在園環境に合わせリズム活動、R5年度からは英語レッスンを導入予定等柔軟に行っている。 ・保育目標に沿った職員の自己評価を実施。振り返りを大切にする。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・在籍数に合わせ無理なく実施。 ・行事ごとに保護者アンケートを実施。それを踏まえて内容を検討。 ・在園児対象の公開保育は新型コロナウイルスの影響を受け、実施出来なかった。 ・夏場のキャンプはやむなく中止。代わりに夜8時までのお楽しみ会を行った。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		・フロア担当制、チーム保育で保育を推進。柔軟な体制を組めるように工夫。 ・毎週1回フロア会議（パートも参加）を設け現状の子ども達の発達に寄り添い月間指導計画の細部を話し合いクラス経営を行っている。 ・フロア会議にて園内衛生委員会からの指導と伝達事項を伝えている。 ・PDCAサイクルを意識して組織づくりに取り組んでいる。 ・基本的に異年齢児保育を行っているが、部屋の雰囲気や子どもの成長具合によっては乳児の保育室内で保育者と幼児の園児と一緒に関わる機会を設けている。 ・個人情報については、家庭ごとの同意書に基づき適切に取り扱っている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○		
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		・他法人との共同による保育研修を予定していたが、新型コロナウイルスの影響を受け、実施出来なかった。 ・新型コロナウイルス感染防止の観点より実施回数が減少した。 ・代わりにオンライン研修を実施。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		・定例会議で危険箇所等の情報を共有し、物理的に対処できる部分は直ちに修繕又は改修した。 ・連絡アプリによって不審者等の情報を随時発信。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・保育者同士の交流については、法人内研修の位置付けとし、保育交流を実施した。 ・小学校との交流については、5歳児を対象に小学校訪問（体験）を実施した。 ・現状新規園である事も原因と考えるが地域に対し連携は程遠いので要検討とする。商店会には加入しているので、今後地域社会との触れ合いが課題である。 ・開園し即座に要支援家庭に対する連携を開始した。 ・全ての保護者に対し参加は任意であるが個人面談を実施。互いに成長を喜び合う取組を行った。 ・施設の情報提供に関しては随時連絡アプリシステムにて情報提供し伝え漏れの無い様気を付けている。 ・年2回の保護者対象育児講演会を予定していたが、新型コロナウイルスの影響を受け、実施出来なかった。 ・今年も新型コロナの影響を受け、思うような他施設や地域との交流が出来なかったが、可能な限りの代替策は実施した。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。	○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
	(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		・第三者評価についてはR3年度9月に実施。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和5年度うれしい森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				行事後は必ず保護者アンケートを実施し、評価反省を次年度に活かしている。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		職員負担の軽減と保護者ニーズを満たすことの両面から、業務の効率化を進めている。 各クラスのリーダーとサブリーダー、園長、主任、看護師とリーダー会議を実施し、全職員が連携を図れるように対応している。また、園長と非常勤職員の面談を実施し、常勤と非常勤の業務の偏りが少なくなるように、各フロア運営に活かしている。 クラスは0-1歳児、2-5歳児と異年齢となっており、異年齢の関わりを大切にしている。その中で、複数の職員を配置し、閉鎖的にならないように、開かれた環境の中で互いにけん制をし合いながら、職員それぞれの個性を大切にしている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○			
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を選正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		おおまかには職員の希望に沿った研修に派遣しているが、園として学んでほしい分野の研修へ派遣することもある。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。			○		
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		保育室内の教具や園庭遊具は定期的な点検をしている。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を選正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		近隣園と交流しているが、感染症などの流行もあり、年間で1回の実施となってしまった。 入園希望者の園見学や、園庭開放を実施し、開かれた園づくりを心がけている。 小学校との交流は、幼保小連絡会のみで、互いの保育や授業を見学する機会はない。 感染症などの流行に関して位は、園医からの情報や、近隣園や東京都からの情報などを、適宜保護者へ発信している。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○	
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○	
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を取り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○		
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。				○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			



令和5年度ほほえみの森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議・フロアー会議で共通認識を行った
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・子どもの姿や興味関心、保護者とのコミュニケーションの中で得られた情報をもとに、環境調整、教具教材の準備、活動の展開等話し合いながら進めた。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・在籍数に合わせ無理なく実施。 ・行事ごとに保護者アンケートを実施。それを踏まえて内容を検討。 ・保護者参加の行事は土曜日に開催し、多くの方が参加できた。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		・職員の職務分掌を明確にしつつ、サポートを行いながら分担任業務を遂行した。 ・各会議での議題を明確にし開催し、参加出来ない先生には情報共有を行った。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○			
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報をご適切に扱っているか。		○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		・キャリアアップ研修、法人内研修などに積極的に参加してもらった。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		・会議で危険箇所等の情報を共有し、物理的に対処できる部分は直ちに修繕又は改修した。 ・連絡アプリによって不審者等の情報を随時発信。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・他法人との園児交流を引き続き実施。 ・法人内での保育士の合同研修などを通して、法人が目指す保育への理解度を深めた。 ・未就園児の保育所体験を実施した。 ・第3小学校と交流会に参加した。 ・地域の企業・お店などへ訪問したり交流をもつ機会を作り、それらが活動や行事へ展開した。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。	○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を取り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○			
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		・第三者評価についてはR4年度12月に実施。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和5年度ふれあいの森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				・目標等は職員会議や研修会で共有
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・令和4年に実施した第三者評価の結果を基に保育の改善に努めた。 ・土曜日を活用して部屋の環境構成を整えている。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				・登園時間が9時以降の家庭が多く、家庭の様子に合わせると現行で良い。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・保護者に来てもらう行事は土曜日に行う等の配慮を行っている。 ・行事終了後に反省を行い次年度に活かすようにしている。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			・今年度は体調面の不安でリーダーが長期間不在になる期間が発生、その結果も踏まえ体制変換を次年度は実施 ・担任制ではなく、チーム保育を行っているため職員の配置を適材適所に行っている。 ・職員会議、フロア会議等を適時に実施している。 ・兄弟児の発熱時には双方が園を休んでもらうよう園で規定し、保護者に依頼している。 ・毎月の避難・消火訓練の他、警察官来園による防犯訓練を実施している。 ・子ども家庭支援センターや児童相談所に関わるおさんがあるため、年間を通じて各関係機関と適宜状況報告を行う等を実施している。 ・個人情報は鍵のかかる書庫に保存
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。			○	
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			・法人内研修やキャリアアップ研修に計画的に参加 ・研修報告を職員会議にて実施	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			・今年度は園庭の大型遊具の修繕を実施 ・警察官が周辺での不審者情報の提供をしてくれる事があるので、その都度職員に伝達 ・屋外掲示板を適宜更新	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			・本部の確認もあり適切に処理	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	・コロナ対策が終了したが、まだ以前のように他の施設と関わる事はできていない。 ・オベレッタ研修は姉妹園と合同で実施するのを再開 ・各種行事については兄弟児の参加が再開されたが、まだ以前のような形までには至っていない。 ・近隣の公民館を利用したり、そこでの高齢者との交流会を実施することができた。（クリスマスイベント） ・今年度は保護者会を再開できた。 ・毎月「園だより等」の各種便りを発行
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和5年度 かがやきの森こども園 自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価 (該当する区分に○印)				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				・年度当初の会議で目標を周知し、職員会議や総務・保育委員会、フロア会議を定期的に開催することにより徹底した。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画、月案を基に、フロアの現状に沿った週案を計画した。また、「共通理解」ファイルを活用し日々の動きを共通するとともに、環境の構成や教具教材の提供を定期的に行った。	
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○					
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○					
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。	○					
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなどの影響を受けつつも人数制限をして行事を行うことができた。計画的に準備を進め園全体として取り組むことができた。行事後は、保護者アンケートを配布し、意見を求め改善できるところは積極的に行った。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○					
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○					
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○					
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○					
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			・今年度は人材確保もでき、事務分掌で業務を明確にすることで効率的に業務ができた ・行事等の準備も協力しながらでき、協働できる体制が整っていた。また、保育については、異年齢での活動を主体としながら、適宜同年齢での活動を取り入れることで、子ども同士の関係性向上や発達課題への意識を促すことができた。 ・虐待防止観点からも、チーム保育は双方の動きがわかりやすい。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	全体運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス運営	(1) 0-1歳と2-5歳のフロア運営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか	○				・安全計画を立て直し、毎月の避難・消火訓練を行っている。 ・今年度出来なかった交通安全に関しては、来年度計画的に行っていきたい。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			・Webを活用したオンライン研修など積極的に受講し、職場で還元することができた。		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○					
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		・安全委員を中心に毎月安全点検をおこなっている。(不審者に対応できているかも確認)施設・設備に関しては、5年点検を受け、修繕箇所も増えているので来年度に向け対応していく。		
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			本部の確認もあり適切に処理している。		
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・コロナ対策は終了したが、他施設との交流は全く出来なかった。また、地域や外部の方との関りも出ていない。 ・園見学対応については定例公開日をもうけて受け入れを行った。 ・小学校見学はできた。 互見研修、外部の研修に積極的に参加し、保育について理解を深めることができた。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め、援助についての共通理解を図っているか。	○				
		(4) 会議や参観に参加するなどして、小学校と情報交換・交流し、小学校接続の取り組みを行っているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした園見学等を設定しているか。	○			・育児講演会を学年ごとに行った。森友会の保育にリンクしていたので保護者には好評だった。 ・保護者面談を年2回実施した。 ・姉妹園である、児童発達支援事業所が昨年9月にオープンしたことで専門機関へ繋げやすくなり情報を共有することができた。 ・「園だより等」の各種便りを発行。	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。			○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。			○		
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか			○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○	令和6年度に2回目の第三者評価を実施予定としている。	
(2) 第三者委員制度を活用しているか。				○			

令和5年度しきの森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議、リーダー会議、フロア会議や各種文書回覧等様々な方法で職員間の共通理解を図った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画、月案を基に、よりフロアの実態に即して週案を立案、それを実践し、日々振り返りを行いながら子ども達の姿に合わせて環境構成、教具教材を提供した。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				夏まつり、もりんびっく、フェスティバルをはじめ、お泊り会、リズム、食育、遠足等、計画どおりに子どもたち主体の行事、活動を実施することができた。 各行事ごとに振り返りを行い、職員全員で共有するとともに、一部は保護者アンケートを実施し今後の活動に活用している。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		職務分担を明確化するとともに、職員で連携すべきところは協力しながら業務に取り組んでいる。 子ども達の発達過程に応じて保育環境や活動内容を考え、異年齢保育を中心としながらも同年齢児の活動も組み込むことで、より良い保育環境を作っている。 各種感染症予防のための取組は、保護者等の協力も得ながら情報共有を図りつつ、適時適切に行うことができた。 安全面では、職員間で協議を重ね、必要に応じて各種安全対策を徹底している。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○			
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			オンライン研修を活用するとともに、他園の見学による蓄める保育研修にも積極的に職員参加を図った。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		本年度も、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症をはじめとした各種感染症の流行を考慮して、保護者の参観や研修、他施設との交流等をなるべく控えるとともに、園庭公開などの地域との交流事業も中止した。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を取り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。				○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			第三者評価は令和4年度に実施し、実施結果を参考に園運営を図っている。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和5年度きらめきの森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し周知徹底を行った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			日々の子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。 子どもが興味を持っている教具・教材を購入し提供した。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			子ども達に寄り添って行っているため現行で良い。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				感染症が落ち着いてきたため通常行っていた行事を復活させるとともに新たな行事に取り組むことができたが、10月末に計画していたの特別養護老人ホームとのハロウィン行事はインフルエンザの流行により当日中止となり園独自行事となった。来年度はぜひ行いたい。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		保育士の人数が年間を通じて十分な人数ではなかったが、子ども達と適切な距離を保ち、誉める保育を実践した。 乳児・幼児707の連携が促進されておりチーム保育が進んでいる。 避難消防訓練、防犯訓練、緊急対応訓練実施している。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○			
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		オンライン研修を活用した。 研修の成果を保育に反映する部分はまだまだできていない部分はあるが一歩一歩前進している。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。 東京都の指導検査もあり、それに併せて例年以上の点検等を行った。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		近隣の特別養護老人ホームとハロウィン行事は上述したとおりインフルエンザの関係で苦渋の決断で当日に中止せざるを得なかったが今後も当該施設と連携し続けていきたい。 また、園外の外部の方との関わりは中学生の職場体験や園見学対応程度となっている。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○	
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○		
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。				○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		年間を通じて特定の保護者の個人的な妄想に基づく特定の個人を対象とする通報が続いた。 第三者評価を実施した。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				



令和5年度 こころの森こども園 自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価 (該当する区分に○印)				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				年度当初に園の目標を周知し、職員会議やリーダー会議、フロア会議を定期的開催することにより徹底した。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画、月案を基に、フロアの現状に沿った週案を計画した。また、「共通理解」ファイルを活用し日々の動きを共有するとともに、環境の構成や教具教材の提供を定期的に行った。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。	○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。			○		新型コロナウイルスやインフルエンザ等感染症の影響を受けつつも、予定どおり行うことができた。今後の課題として、行事を分園と本園同時開催するかどうかの検討が必要。行事については、各フロアでの取り組みではなく、園全体として取り組み、園児が積極的に係わり成長できるよう活動する。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		保育教諭の人材確保が厳しく、主任が保育に入らざるをえない状況が続いていたが、職員配置などを変更したり、事務分掌の見直し等により協働した保育を実践できるよう努力した。 また、保育については、異年齢での活動を主体としながら、適宜同年齢での活動を取り入れることで、子ども同士の関係性向上や発達課題への意識を促すことができた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	全体運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス運営	(1) 0-1歳と2-5歳のフロア運営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			Webを活用したオンライン研修など積極的に受講し、職場で還元することができた。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			安全委員を中心に毎月安全点検を行っている	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		新型コロナウイルス感染症の対応は落ち着いてきたが、感染症の蔓延等もあり他施設との交流は全く出来なかった。 保護者会を開催し、保護者どおしの交流の場を設けた。 外部研修や互見研修に積極的に参加し、保育についての理解を深めた。 明治小学校の学校体験に参加した。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め、援助についての共通理解を図っているか。	○			
		(4) 会議や参観に参加するなどして、小学校と情報交換・交流し、小学校接続の取り組みを行っているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした園見学等を設定しているか。	○			
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			

令和5年度あそびの森保育園自己評価表

5

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	評価				備考		
	A	B	C	D			
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○		・職員会議、リーダー会議、フロア会議、パート会議及び文書供覧により共通理解を図った。		
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○					
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○		・日々の子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を行った。 ・子どもの成長と興味・関心を考慮して教具・教材を適宜購入し提供した。		
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○					
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○					
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○			子どもとしっかり関わることができており、現行でよい。		
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○			・新型コロナが落ち着き、予定どおり行事を開催することができた。 ・外部から「パン教室」や「絵本読み聞かせグループ」を招へいし開催できた。 ・各種行事は、前回開催時の保護者アンケートや職員の反省・意見を生かしながら実施している。		
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○					
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○					
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			・主任、リーダー、保育士等の職務内容は明確である。 ・風通しの良い職場づくりを推進し、職員同士で協力しながらフロアの垣根を越え保育を行うことができた。 ・1歳児の月齢の高い子ども達を早い時期から幼児クラスで生活することにより、レベルの高い教具・教材に触れる事ができた。 ・異年齢保育を基本としながら造形活動や表現活動で同年齢の活動を組み合わせて実施した。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまずとなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			・毎月の職員会議後、看護師による保健・衛生に関する研修会を行い、徹底を図っている。 ・防犯訓練は地元警察、避難訓練・消防訓練は地元消防署の協力を得て行った。 ・元消防署員の第三者委員の協力を得て、避難訓練・講習を行った。 ・一部保護者の要望により、動画配信は行っていないなど、個人情報には配慮している。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			・養育者研修、キャリアアップ研修は、計画的に職員を派遣した。 ・研修参加者は、直近の職員会議で研修報告を行っている。また、報告書を作成し、研修内容は全職員で内容を共有している。		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			・怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。 ・施設・設備・園庭の安全チェックリストを作成し、毎日、早朝勤務の保育士が点検し、改修箇所がある場合は、速やかに改善を行っている。		
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。	○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○					
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・収穫体験は、他園と一緒に実施できた。 ・小学校の学校訪問、校庭散歩に参加した。 ・夏祭りに地元の第三者委員を招待し、園児と交流を図った。 ・嘱託医から感染症や予防接種の情報を得たときは、保護者に情報提供している。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○					
	(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○				
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			・3年度の第三者評価の結果を踏まえ散歩を積極的に行った。 ・第三者委員を行事に招へい。また、避難訓練等でアドバイスをいただいた。		
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○					

令和5年度いずみの森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				○職員会議、リーダー会議、フロア会議や各種文書回覧等にて職員間の共通理解を行った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				○指導計画に関して、各フロアごとに書き込みを行い、主任が確認・加筆修正を行っており、適切なものとなっている。 ○季節・園児実態に応じた行事を計画し、つきたい力をつけられるよう取り組みができた。 ○教具・教材に関しては、子どもの成長過程に合わせて入れ替えを行ってきた。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			○現行のままでよい。子どもの興味関心が生き、探究活動が組めるプログラムとなっている。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				○季節の行事などを積極的に実施し、保護者が参加できる行事も取り入れてきた。 ○行事終了後に反省アンケートを実施したり、保護者向けのアンケートをとり、意見を収集し、次回へ反映できるよう心掛けた。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		○担任制ではなく、チーム保育を行っているため職員の配置を適材適所に行っている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		○毎月職員会議、フロア会議、リーダー会議を実施し、情報交換など積極的に実施している。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			○園全体、各フロアにて保育目標をたて実践している。 ○園庭での異年齢交流など、効果的に活動できている。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			○毎月けんだよりを発行し、保護者へ感染症等の現状や感染症対策等を周知している。 ○避難訓練は毎月実施し、防犯訓練等は定期的を実施。 ○子ども家庭センター（ひだまり）や民生委員会など、適宜情報交換を行っている。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○		○個人情報については、家庭ごとの同意書に基づき適切に取り扱っている
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			○外部施設の見学会や、法人内研修、OJT研修、キャリアアップ研修など積極的に参加した。 ○研修内容を全職員で回覧し、保育に取り込めるように職員間で周知した。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		○業者委託による園庭遊具、消防設備点検、エレベーター点検を定期的実施。 ○園庭大型遊具下や危険個所にゴムチップマットを施工。園内の不具合箇所などは、随時修繕を実施している。 ○掲示板へは、毎日の子どもの様子や活動、広報等を掲示し、保護者への情報発信に活用している。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。	○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	○他施設との交流はできなかった。 ○地域の中学校の体育館を借りての行事を実施。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○		○地域の農園にて収穫体験（さつまいも）を実施した
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	○保護者会開催時に、保護者向けに育児講座を開催。 ○少人数グループに分けてディスカッション形式で、各家庭の状況や、個々の悩みなどを話し合う場を設けた。 ○個人面談を実施し、保護者の意向や相談にのるように意識した。 ○園開放はできていない。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			○月1回の園だより、フロアだより、保健だよりのほかに、連絡アプリを活用し、情報発信に務めた。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		○第三者評価についてはR6年度実施予定。 ○第三者委員との情報交換を適宜行っている。
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			

令和5年度しあわせの森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー、フロア会議を活用し周知徹底を行う。毎月の職員会議で、テーマ毎に研修をし、保育室で実際に実地研修を行う。法人内の他園を見学、保育実践の実施を行い、職員が共通の目標を持つ。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			日々の子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。 子どもが興味を持っている教具・教材を購入し提供した。
	(2) 保育所保育指針に基づき、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			新型コロナウイルスの感染対策を行いながら行事を行い、5類に移行してからは、行事の参加人数の上限を緩和した。 保護者会は、感染症流行のため実施できなかったで、事前に頂いたアンケートに対しての園の回答と、日常の保育動画をアプリで配信。行事後は、アンケートを実施し次回の改善点の参考にする。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		リーダー・サプリーダーの業務分担の偏りを避けるため、委員会を発足し、保健・安全・広報等の分野で活動を行う。 また、非常勤保育士が勤務形態が様々でフロア会議に参加する機会が少ないので、パート会議を実施し、児の様子を共有する。 警察署立会いのもと、防犯訓練を行い、消防署立会いのもと、避難訓練を行い具体的な安全対策のアドバイスを頂く。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまずことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報을 適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		キャリアアップ研修は、オンライン研修を活用し計画的に受講した。 法人内で、見学したい園に依頼し、保育環境の構成や、職員間の連携方法について学ぶ。 様々な経験年数の職員が見学するので、各視点からの報告を受け、自園に取り入れる事ができた。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		バス等安全対策支援事業を活用し、滑り台側板の設置や、滑り台下のマットの設置を行う。 園庭の見守りカメラを設置。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○		適正な会計に努める。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		近隣の同法人園の年長児と、表現活動の見学を目的とした交流会を行う。また就学前の交流会も行き、同じ就学先の園児との交流にもなった。 小学校訪問は行う事ができなかったで、次年度計画を行いたい。 未就園児の園見学は、可能な限り受入れ、法人の保育方針(異年齢での保育、子ども自ら遊びを選択する、お散歩の頻度・考え方等)を見学の時点で丁寧に説明する。 育児に係る相談は内容によって、保育士・看護師・栄養士が必要に応じて随時個人面談を行い、保護者の育児不安に対応した。 園児の保育活動の一貫で、地域のパン屋さんにお泊り保育の朝食で食べたいパンの注文をしたり、年中児が卒園児に贈る記念品の材料を買いにお店に出かけるなど自分たちの園周辺の店舗などを知る機会を設けた。 地域で開催された「灯りまつり」に提灯を作成して会場を飾る。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
	(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			第三者評価でのご意見を参考に日々の保育を振り返っている。第三者委員に、園の一年間の活動報告を行った。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和5年度ひかりの森こども園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			前年度の反省を活かしつつ、職員会議やフロア会議を活用し周知徹底に務め共通理解を図った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				指導計画については、全職員が把握できるよう可視化した。計画を見ながら個別に対応し保育を行った。 日々、整理整頓、掃除に心がけ園児が「過ごしやすい環境づくり」を心がけた。 教材教具は発達にあったもの、危険度も考慮しながらを考えて提供している。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			日頃の保育を大切に、その中でできることを考えながら行事に取り組んだ。ねらいや計画が活かされる行事になるよう努力した。行事ごとに保護者にも参加してもらった。PDCAの意義を十分に理解していない職員がいるので、研修などを重ねて理解促進を図る。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			フロア会議や委員会活動を積極的に進め、チームとして動くことで働きやすい環境づくり、仕事の分担、役割を明確にし業務の効率化に務めてきた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			事前に資料を配付し、質問事項等は前もってできる体制にした。 職員の配置や人数が適切で問題になるような怪我などはなかった。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			異年齢の関係を大切にしながらも、同学年との活動も積極的に取り入れた。同学年での個別の発達をみることで、個別対応ができた。
		(2) 異年齢及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			避難訓練、防犯訓練とは別にSIDS訓練、アナフィラキシー訓練、けいれんの訓練、なども行った。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			キャリアアップ研修、安全・安心に関する研修、特別支援保育に関する研修など、職員のニーズに合わせた研修に参加できるよう人員配置などを工夫した。職員会議で共通理解をもった。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			毎月、安全委員を中心に園内外の点検を行っている。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			法人からの指示で修正をおこなっている。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		地域の未就児に対して親子ルームや園庭開放を行った。親子ルームに参加する未就児もおり、コロナによる制限があった頃に比べると、地域の子育てセンターとして相談機能も発揮することができた。 法人内の他施設と互い研修を行い、保育に対する理解を深めていった。 コロナによる制限が解かれ、他法人の研修にも参加することができた。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	コロナによる制限が解かれ、卒園児が学校の小学校へ学校見学に行くことができた。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
		(4) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○		
	子育て支援の推進	(1) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(2) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○	
		(3) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○			在園児の家庭に向けては積極的に行った。親子ルームや園庭開放のポスターを作成し、近隣の商業施設や公民館に掲示を依頼した。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			第三者評価は昨年度受審した。昨年度の内容や、福祉サービス委員会からのアドバイスなども参考にしている。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				



令和5年度あしたの森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し周知徹底を行った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				日々子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。 子どもが興味を持っている教具・教材を購入し提供した。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				コロナ禍が明け、保護者のニーズも踏まえて行事の回数を増やした。 運動会も開園後初めて、近隣小学校体育館で実施した。 また、行事終了後に振り返りを行い、次年度に活かすようにしている。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		園長・主任・フロアリーダー同士が年間を通して適切な打合せ、意見交換が出来たこともあり、風通しの良い職場環境を作ることが出来た。 その事が相乗効果を生み、保育内容も徐々に落ち着き、大きな怪我もなかった。 職員との係の分担については明確でない所もあり、次年度の課題となった。 看護師による、緊急対応訓練を複数回行い、安全対策に努めた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。			○	
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体の立場を理解し、協力や助言を惜しまずことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		昨年度よりも、法人内の研修やキャリアアップ研修に参加する回数が全体的に増えた。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		今年度も屋上木製遊具でトゲが刺さる怪我が発生した。業者への点検依頼及び職員による遊具の研磨とニス塗りを複数回行った。 屋外掲示板は適宜更新をした。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		国分寺市内の保育園と交流を持ちたり、法人内の姉妹園が、あしたの森保育園に遊びに来たりと、コロナ禍も明け開園4年目にして他保育園との交流が初めて持った1年だった。 また、5歳児クラス児童が2回に分けて小学校を訪問した。 職員についても、法人内の蓄める保育研修にも参加することが出来た。 近隣神社のお祭りや七五三等のポスターを神社の依頼を受け、屋外掲示板に掲示。利用保護者以外の見学希望者は随時受け入れを実施。園長もしくは副園長が案内を行った。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。	○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○			
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		
		(4) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(2) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○			
		(3) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
		(4) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			年間を通じて大きな苦情等は無かった。 第三者評価は令和4年度に実施。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和5年度すこやかな森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			定期的な利用者アンケートを活用。職員会議や朝礼、事務所内掲示等を活用し周知、共有を行った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			保育所保育指針に基に、保育を実施。子ども達の姿に合わせて柔軟に計画を変更・展開しながら進めた。子どもの興味関心を見極め、予測しながら教具の購入や提供の見直しを年間通して行うことが出来た。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			子どもの発達・状況の変化に合わせて日々改善していく。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				当法人の行事のとらえ方を共通理解し、子どもたちの興味や意欲を基に日々の保育に活かすよう努めた。子どもたちがより主体的に取り組めるよう引き続きPDACを実践し、子どもの思いを活かせるようにしていく。保護者や定期アンケート等で保護者の思いをくみ取りつつ、ウィズコロナの基本姿勢で行事の拡大や新たな取り組み・実施を行うことが出来た。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		異年齢保育、チーム保育という特性を理解し職員間相互に協力しながら日々の保育の質の向上に努めた。職務分担を明確化し、協働体制を整えた。朝礼を開始したことで報告・伝達等、情報共有を改善出来た。各種会議は内容や時間等、実施方法において見直しが課題。避難訓練の抜本的に見直し、基礎訓練を中心に取組んだ。より実践的な訓練へと移行していくことが課題。これまで机上訓練のみであった防犯訓練を実施。防犯グッズも整備。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			オンライン研修活用をし、キャリアアップ研修等各種研修に参加を促進できた。法人内研修や、外部研修・キャリアや希望に応じた他施設見学、園内研修（保育・保健・防犯）等、前年に比べ多くの参加ができた。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			引続き建物修繕等計画的に行った。安全点検を定期的かつ丁寧に行い、不具合があれば直ちに共有・修繕・改善を行えた。掲示板のみならずアプリ配信の環境を整え、更新頻度を高めながら速やかな各種発信・情報開示に努めた。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		コロナウイルス感染症が第5類に移行し、地域資源活用にも取り組み、地域交流に繋がりが回復しつつある。一方で地域への発信・開放は育児講座に留まり、園庭開放や絵本貸し出しなどを目指していく。市内小学校との連携を図り、保護者面談・年長児保育などに活用。相談内容に応じて園長・主任・看護師中心に子育て相談を周知した結果、相談件数増となった。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			

令和5年度あかつきの森こども園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議。文書回覧を活用しながら熟成を図っていたが特にフロア会議を前年度より増やし、職員間で意見を活発に交換しながら進めていくことができた	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○					
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				日々の子どもの様子を振り返りながら、適切な援助を実施した。 子どもが興味を持ちそうな教具・教材を購入し徐々に充実させているが教材・教具についての管理が十分ではなく、棚卸しする必要がある	
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○					
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○					
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○					
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			前年度の保護者意見や職員意見を活かしての日程や回数、開催方法を検討して行えたが取り組み始めるまでに時間を要しているので改善する必要がある	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○					
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。			○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○					
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○					
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			職務分担および連携は改善されてきたが更に協力し合える体制になると良い。 各種会議は回数も増え、当事者意識も芽生えつつある。今後は全体的な立場を理解し行動出来るように指導していく	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				フロアごとの異年齢保育を基本としつつ、同年齢の活動を適宜取り入れ、適切に実施できている。しかしながら、園全体での異年齢児保育は少し薄まっているところがあるので、次年度は園全体での異年齢児保育に気を付けていく
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○				保健対策では保護者への周知も遅れることなく出来ており、感染防止を図れていた 避難訓練では毎回、前回の反省を活かして行うことができた。 防犯訓練が基礎対応のみで行われていないので次年度は警察に相談するなど改善を図っていく
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○				
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		前年度の反省にあったキャリアアップ研修は改善を図れた。 研修の振り返りが十分でないので次年度は振り返りにも力を入れていく		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			木製大型遊具については定期的にササクレ対策を行った。		
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○					
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○					
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		小学校への園児が見学に行くことはできたが1校にとどまり、他の小学校へも打診を行うが断られた。次年度はもう少し小学校への連絡をこまめに行う等対策を図っていく。 職員は他施設の見学を行うことなどできた。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。	○				園庭開放を行い、地域の方に利用して頂くことができた。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			園内の掲示板やアプリを活用して適宜情報発信している。		
	(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○			
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			第三者評価は実施できた。第三者委員とは定期的に情報交換を行っている。		
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○					

令和5年度げんきな森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議、リーダー会議、フロア会議や各種文書回覧等様々な方法にて職員間の共通理解を実践した。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・指導計画に関して芽、主任が確認し加筆修正を行っており、適切なものとなっている。 ・季節に応じた行事を行い、興味関心を示せるように実施。 ・教具・教材に関しては、子どもの成長過程に合わせて随時入れ替えを行った。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			園児の主体性を尊重
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・季節の行事などを積極的に実施し、保護者が参加できる行事も実施した。 ・行事終了後に反省会を実施したり、保護者向けのアンケートをとり、意見などを次回へ反映できるよう心掛けた。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		・担任制ではなく、チーム保育を行っているため職員の配置を適材適所に行っている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		・毎月職員会議、フロア会議、リーダー会議を実施し、情報交換など積極的に実施している。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			園全体、各フロアにて保育目標をたて実践している。園庭での異年齢交流など、効果的に活動できている。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			・毎月ほけんだよりを発行し、保護者へ周知している。 ・避難訓練は毎月実施し、防犯訓練等は定期的に実施。 ・子ども家庭センターなど、適宜情報交換を行っている。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報などを適正に取り扱っているか。		○		・個人情報については、家庭ごとの同意書に基づき適切に取り扱っている
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			外部施設の見学会や、法人内研修、キャリアアップ研修などへ積極的に参加した。 研修内容を全職員で回覧し、保育に取り込めるように職員間で周知した。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○	○		業者委託による消防設備点検、エレベーター点検を定期的に実施。 園庭大型遊具下にゴムチップマットを施工。 園内の不具合箇所などは、随時修繕を実施している。 掲示板へは、毎日の子どもの様子や活動を写真にとり掲示	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・5歳児クラスの小学校見学を実施。 ・地域の小学校の体育館を借りての行事を実施。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	・地域の農園にて収穫体験を実施した
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	・保護者会開催時に、保護者向けに育児講座を開催。 ・少人数グループに分けてディスカッション形式で、各家庭の状況や、個々の悩みなどを話し合う場を設けた。 ・個人面談を実施し、保護者の意向や相談にのるよう意識した。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○	
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			月1回の園だより、フロアだより、保健だよりのほかに、おうちえんを活用し、園での様子の動画配信も実施し、積極的に情報発信に務めた。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		・第三者評価についてはR5年度12月に実施。
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			

令和5年度さつきの森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			個々の「営める」は毎月職員会議などで細かい目標を共有してきたが、5月後半から6月にかけて休職者や退職者がおり人的環境が整わなかった。そのため、日々怪我事故なく過ごすことが目標となった。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。			○		
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。			○		0歳児から5歳児が同じフロアで過ごしている中、お集まりなど各年齢ごとに実施。教具教材については都度検討し、毎週土曜日には検討個所の入れ換えを行ってきた。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。			○		年度後半には年齢ごとの活動や午後からの散歩などを行い工夫してきた。今後もテラスの活用・年齢ごとの活動などを計画的に行う。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			季節や子どもの成長・園での様子を知らせてもらうために月1回行事を実施。乳児・幼児など発達に応じて保護者にも活動に参加していただいたり、見ていただいたりねらいをもって行えた。昨年度の反省をもとに計画し実施。評価反省を職員会議で共有。保護者アンケートをとり、今後の保育の中で検討している。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。			○		
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		年度途中、休職・退職者により職務内容や協働したくても出来ない状況になった。途中入職者がいても適合せず結果に職員の負担感が大きくなってしまった。管理職も協力して運営。年度末には日々の保育と並行して新年度に向けて体制を整えていく。職員によっては個人的な意見や見解を持ち発言することも多々見られたが、周りの職員は少しずつ自分で考えるようになった。会議については、全員が一度に参加するのではなく、一人一人が発言しやすいように2グループに分けて行う時もあれば全体で検討が必要な時は行事後等に行う。園舎の構造上、0歳児から5歳児までが1フロアのため、安全衛生について教材の破損点検や消毒などこまめにおこなうなどは引き続き実施。 職員個々で自己判断すべきことと相談すべきことの判断ができなかったり、状況の説明が不明確だったりするので園長・主任が日々保育に参加しながら状況が把握できるように努める。避難訓練は毎月実施、防犯訓練は計画マニュアルを消防に提出。交通訓練については、日々の散歩などで交通ルールや階段の乗降が経験出来るようにする。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○	
		(3) 職員の配置は適材・適所か。			○	
		(4) 係や仕事の分担は適切か。			○	
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。			○	
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。			○	
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。			○	
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		名古屋が開催したキャリアアップ研修に計画的に参加。他の研修には日々の保育対応のため6月からは参加できる状況ではなかった。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。園舎内の保管倉庫に限りがあるため、園外の貸し倉庫を利用している。関係機関からの不審者情報はエントランスに掲示。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。			○	都度対応。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	施設間交流・連携については途中休職や退職者のため日々の保育の対応のため他園との交流は不可能だった。他施設や外部との交流はコロナが緩和されたが、年長児1名という在籍状況もあり実施できなかった。未就園児見学は1家庭ずつ対応することで、保育の取り組みや環境を十分に伝えることが出来るようにしている。地域幼保小連絡会に参加し、情報共有をおこなう。園だよりやクラス便りなどを通じて、保護者へ日々の子どもの様子を伝える。遠足など発達に合わせて、公共交通機関を利用し社会経験が出来るようにする。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○	
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。		○		
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○	
(2) 第三者委員制度を活用しているか。				○		



令和5年度おだやかな森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				職員会議、リーダー会議等を通じて、保育目標の周知徹底に努めた。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				日頃の子どもたちの状況を確認しながら、適切な保育を実施した。子どもが興味・関心を持ちそうな教具・教材を購入して提供した。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。	○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				行事については、保護者の負担にならない程度の回数や内容にして、子どもたちの発達段階を考慮しながら内容を選択して実施した。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			職員一人一人が任された仕事を計画的に進める事が出来た。また、産休・育休職員で職員不足の状況もあったが、職員間の助け合いなどにより職員の意識をそろえて仕事を進める事が出来た。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を通正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		オンライン研修も活用し、職員の資質向上のために、研修等に積極的に参加することができた。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			毎月安全点検を行うとともに、日々の保育の中での事故や怪我を事前に防ぐよう、職員間の意識統一を図って来た。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を通正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		新型コロナウイルス感染症の影響も次第に落ち着いてはいるが、まだ感染症の蔓延などにより他施設との交流が難しくたりするので、感染症対策なども進めながら少しずつ外部との交流行事を増やしている。療育機関などの利用をする園児が増えているが、通う園児の状態などを常に情報交換をするようにしている。園だより、フロアだより、保健だより、食育だよりなどは毎月発信し、他にも行事の内容など園児の園での様子を、随時保護者にお知らせした。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。	○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○			
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 園だより・フロアだより、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			

令和5年度あゆみの森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			フロア会議、職員会議及び文書回覧等様々な手段により共通理解を図った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画を基に、フロアの現状に沿った週案を計画した。未満児に関しては毎月、月ごとのねらいを立て援助を行なえるようにした。また、日々振り返りを行いながら環境の構成や教具教材の提供を行った。
	(2) 保育所保育指針に基づき、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				コロナウイルスが5類に移行したことで参加保護者の人数規制を緩和し行事を実施することが出来た。行事後にアンケートを実施したことで、前年度の反省を活かした行事が実施できたものと料する。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		職員間で協力しながら日々の保育や各種業務を実施した。一方で、妊婦等による職員の急な休職等により他職員への負担が大きくなってしまったが、年度途中で職員を十分に充足できず、主任や看護師が日常的に保育のフォローに入る状態が継続していた。職員数の不足は提供できる保育の選択肢を狭めることにもなるため、早急に職員を補充するとともに、少ない職員数の中での業務の分担方法や不要な業務削減等により業務負担を軽減し効率的に業務を実施する必要がある。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。			○	
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		会議時の司会を会議毎に交代して実施したことで全職員が話す機会を持つことができた。定期的にフロア会議が実施できたことで、適宜園児情報等の共有や保育の振り返りを行うことができていた。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。			○	
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		職員間で話し合い、異年齢保育を中心としつつ、年齢や発達に合わせた保育や活動を取り入れた。また、早い時期から乳児が幼児フロアで過ごす機会を作為し乳児職員も適宜幼児フロアに移動することで、フロアの垣根を超えた連携や活動の充実につながった。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
		(4) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			感染症等の予防及び拡大防止のための取り組みを実施した。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		休職等による職員数の不足により思うように研修に参加させることはできなかったが、キャリアアップ研修も含め各種研修に満遍なく参加できるよう計画し、研修に参加した。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			定期的に安全点検、不審者対応訓練等を実施した。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	・他施設との交流は、1回のみであったが、園児にとっても刺激になり良いものであったため徐々に増やしていきたい。 ・小学校との交流も検討していきたい。 ・法人内の各種研修や法人内主任会を活用し、保育に関わる意見交換を行なった。保育の現場に活かせるよう適宜共有していきたい。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	・日常的に園児と近隣の商店に買い物に行き、地域社会と交流した。 ・灯りまつりに参加し、地域の行事にも参加した。今後もこのような機会があれば積極的に参加していきたい。
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	・育児講座を企画した。 ・保護者からの要望等に応じて面談の時間を設定する等の対応をした。 ・専門機関と連携しつつ、支援を要する園児の保護者に対して、必要な情報発信や連携機関との橋渡しをした。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			在園の家庭には情報を発信していたが、外部への発信は積極的には行っていなかった。他園での取り組みを参考にしつつ可能な範囲で取り組んでいく。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。				令和4年4月1日開園のため、第三者評価については評価なし。令和6年度に実施予定。
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			

令和5年度じゆうな森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			会議を活用し、管理職、経験者、新人が三位一体となり当法人の目指す保育目標への共通理解を行った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			フロア会議を行い保育の振り返りを実施。新たに見えてくる課題の細部は園長・副園長を加えて改善案をだし、日々の保育に反映した。 ③ 保育環境整備事項を管理職が積極的に現場から吸い上げ、その時その場に見合った保育環境の充実に努めた。
	(2) 保育所保育指針に基づき、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。		○			園児の登降園時間に更に寄り添いたい。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				コロナ禍が明け、夏祭りではかき氷の提供、運動会は近隣小学校体育館で大規模開催、全クラス発表会の開催、保護者を交えた保育参加、バス遠足等、適宜適切に取り行えたと史料する。 行事ごとの事後アンケートを参考に、頂いた意見を吸い上げ次年度の実施に活かしたい。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		① 管理職・異動経験者・新人が保育に関する連携・ルール・園児の共通理解を得られるように園全体でのケース会議を定期的実施した。 ② 随時フロア会議を行い保育の振り返りを実施。新たに見えてくる課題の細部は園長・副園長を加えて改善案をだし、日々の保育に反映した。(保育室の開放、活花の設置等) ③ 保育環境整備事項を管理職が積極的に現場から吸い上げ、その時その場に見合った保育環境の充実に努めた。 ④ 保育の見える可を目的に動画配信を積極的にに行い、利用者との信頼関係構築に努めた。 ⑤ 不適切保育の予防の一環として、職員親睦会を定期開催し、職場内の人間関係の向上、コミュニケーションの質の向上に努めた。 ⑥ 看護師によるヒヤリハットの予測ケース会議を実施。多くの職員の意見を共有し安全対策に務めた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○	
		(3) 職員の配置は適材・適所か。			○	
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実に努めているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。		○		
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実に努めているか。	○			4名の保育士がキャリアアップ研修の受講。市基幹システムの研修を積極的に受講。発達支援センター主催見学会、研修に2名の保育士が参加。法人主催研修ではプロジェクト保育の発表を行った。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			安全チェック表に基づいた定期点検を実施し、劣化や修繕箇所の早期発見に努め、園児の安全確保に努めた。 定期不審者訓練を実施した。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			外部委託にて適正確認済み。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。	○			全職員が法人の定める保育研修に参加。また、積極的に姉妹園からの研修を受け入れ、全職員が見聞と知識を深めた。 園児が継続的に取り組めるプロジェクト保育(野菜の飼育)を実施。食育とも繋がりがもて、自然環境に興味をもって貰えたと史料。 近隣小学校への校庭散歩、小学校見学を実施。年長児に対して、就学前教育とまでは言えないが、親しみが持てるような活動が行えた。 近隣保育所との交流会を実施。未だ4、5歳児の在園児が少ない中、貴重な体験となったと感じる。 利用者に対し、個別相談等、積極的に提案している。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
		(4) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		未就園児家庭(累計数80家庭弱)へ、随時園見学会を実施した。 必要に応じて発達相談から栄養相談、健康相談にかかる保護者個別面談を実施。
		(2) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(3) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			年間を通じて利用者からの苦情無。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和5年度あかるい森保育園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内 容	評価				備考		
		A	B	C	D			
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			R5.4に新規開園した。初めて目標設定したが、実態に合わせて修正していきたい。		
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○					
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○					
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				日々の子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。 子どもが興味を持ちそうな教具・教材を購入し徐々に充実させていった。		
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○						
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○						
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○						
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○					
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○					
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			開園初年度で試行錯誤しながらも、既存園と同等の内容で実施した。保護者からのアンケートも概ね好評であったが、改善点はあるため、修正していく。		
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○					
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○					
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○					
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○					
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		法人内異動の職員や新規採用の職員が集まって新規開園したため、保育観や業務手順のすり合わせなど、意見交換する機会を増やして相互理解を深めるように努めた。		
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○				
		(4) 係や仕事の分担は適切か。			○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○				
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○				
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。			○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○					異年齢保育を基本としつつ、同年齢の活動を適宜取り入れ、適切に実施できた。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○					
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○					
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○				
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○					
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○				
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○						
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○						
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			研修報告を職員に周知し、また研修参加者が実践することで、浸透させるようにしている。		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○					
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○					
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				開園初年度であり、思わぬ不具合がないか運営しながら確認した。木製大型遊具についてはササクレ対策を行った。		
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○						
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○						
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	尼崎市内の法人保育園で、年長児交流会を実施しており、それに参加し、交流を行った。		
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○				
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○				
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。				○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○				
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○			
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	年2回、保護者の個人面談を行った。	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○				
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○				
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○				
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				園内の掲示板やアプリを活用して適宜情報発信している。	
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。				○				
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				第三者評価は今後実施予定。第三者委員とは定期的に情報交換を行っている。		
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○						

令和5年度みんなの森こども園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				・職員会議及び各種委員会等を活用し、周知徹底を図った。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○					
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・園児の日々の様子を確認するとともに適切な援助を実施した。 ・園児の発達や興味に合わせた環境構成に努めた。	
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○					
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○					
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○					
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。	○				子どもの発達・状況の変化に合わせて改善していく。	
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・新型コロナウイルスも5類になり感染対策を行い、通常どおりの行事や活動ができた。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○					
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○					
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		・異年齢保育、チーム保育という特性を理解し職員間相互に協力しながら日々の保育の質の向上に努めた。また、感染症等衛生面においても充分配慮した。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○				
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○				
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○					
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○					
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				・コロナ禍も少し落ちついたことから、研修等積極的に受講した。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○					
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○					
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○					
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・保育の様子をおうちえんにより動画配信をした。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら、野外活動や丹生小学校との触れ合い活動を実施することが出来た。また、各種研修や活動等に参加した	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○				
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		・令和2年度に実施した。 (令和6年度受審予定)		
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				



令和5年度なかまの森こども園自己評価表

A たいへんよい  
B よい  
C 一部検討を要する  
D 改善を要する

令和6年4月公表

項目	内容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議及び各種委員会等を活用し、周知徹底を図った。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・園児の日々の様子を確認するとともに適切な援助を実施した。 ・園児の発達や興味に合わせた環境構成に努めた。	
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。			○		子どもの発達・状況の変化に合わせて改善していく。	
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・コロナ禍も少し落ちついたことから、通常どおりの行事や活動ができた。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		・異年齢保育、チーム保育という特性を理解し職員間相互に協力しながら日々の保育の質の向上に努めた。 また、感染症等衛生面においても充分配慮した。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。			○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○				
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○					
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				・コロナ禍も少し落ちついたことから、研修等積極的に受講した。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○					
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○				
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○					
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	・コロナ禍も少し落ちついたことから、依然のように各種研修や活動等に参加した。 ・保育の様子をおうちえんにより、動画配信した。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
		(4) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(2) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		(3) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
		(4) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
情報の発信	(1) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○				
	(2) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○				
外部評価	(1) 第三者委員制度を活用しているか。		○			・令和2年度に実施した。 (令和6年度受審予定)	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				